

# 第3期 中間株主通信

2021年1月1日 ▶ 2021年6月30日

セントラルフォレストグループ株式会社

## ■ ご挨拶

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間の食品流通業界を取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、同期間において2度の緊急事態宣言の発令に加え、対象地域の追加や期間の延長が行われ、ワクチン接種が始まったものの、依然として先行き不透明な状況が続いております。特に当社グループの主力販売チャネルである外食においては、臨時休業や営業時間の短縮、酒類の提供禁止等、コロナ禍の負の影響を長く受け続けることになりました。

このような状況の下、当期より「アクセル2025 新しい時代における最適流通の創造 ～ 顧客と地域を支える信頼度No. 1グループへ～」をグループ長期戦略の長期ビジョンとして取組みを進める中、4月には、戦略領域の一つである給食市場及び中食・惣菜市場に強みを有する三給株式会社の全株式を当社子会社の株式会社トーカンが取得、子会社化し、グループシナジー発揮に向けた取組みを開始しております。

今後の食品流通業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が引き続き想定されます。「3密（密集、密接、密閉）」の回避やテレワークなど、新型コロナウイルスとの共存を前提にした新しい生活様式、いわゆる新常态（ニューノーマル）が浸透していく中、生活者の意識や行動、企業活動の在り方や社会全体が大きく変化していきます。また、人口の減少、少子高齢化やIT革新、業種・業態の垣根を越えた競争の激化など、引き続き厳しい状況が続くものと想定されます。



代表取締役社長

永津 嘉人



代表取締役副社長

福井 稔

このような環境の中、お取引先様の要望や期待に応えていくためには、お取引先様に対してできることは何かを常に考え、既存の枠組みを超えて変革し、貢献できることを拓いていく必要があると考えております。当社グループは、『食の最適流通を目指して「流通の森」を創造し、最も信頼される地域密着の卸グループとして、お取引先様と社会の発展に貢献していきます。』をビジョンに掲げております。「お取引先様への更なる貢献」が当社グループの使命であり、お取引先様に従来以上の価値を提供し最適流通の実現を目指していくために、お取引先様との強固な取組み関係を築き、新しい価値を共に創り上げていく森のような共同体「流通の森」を通じて、食の流通革新に挑み続けてまいります。

今後ともより一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 参考指標

◎売上高	137,841 百万円	◎総資産	88,025 百万円
◎営業利益	105 百万円	◎純資産	27,979 百万円
◎経常利益	246 百万円	◎自己資本比率	31.8%
◎親会社株主に帰属する 四半期純利益	126 百万円	◎1株当たり配当金	15.00 円

私たちは食の最適流通を目指して「流通の森」を創造し、  
最も信頼される地域密着の卸グループとして、  
お取引先様と社会の発展に貢献していきます。



## セントラルフォレストグループ株式会社

事業内容 | 食品・酒類等の商品に関する卸売業等を行う会社の経営管理及びこれに附帯関連する一切の業務



### tokan 株式会社 トーカン

事業内容 | 食料品を中心とする各種商品の卸売業、製造加工、日用一般品の販売等



### 国分中部株式会社

事業内容 | 酒類・食品・関連消費財にわたる卸売業

## 連結貸借対照表の概要

(単位:百万円)

	2021年12月期 第2四半期
<b>資産の部</b>	
流動資産	66,776
固定資産	21,249
有形固定資産	8,722
無形固定資産	1,073
投資その他の資産	11,453
<b>資産合計</b>	<b>88,025</b>
<b>負債の部</b>	
流動負債	56,589
固定負債	3,457
<b>負債合計</b>	<b>60,046</b>
<b>純資産の部</b>	
株主資本	24,349
その他の包括利益累計額	3,630
<b>純資産合計</b>	<b>27,979</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>88,025</b>

## 連結損益計算書の概要

(単位:百万円)

	2021年12月期 第2四半期
売上高	137,841
売上原価	125,576
<b>売上総利益</b>	<b>12,265</b>
販売費及び一般管理費	12,160
<b>営業利益</b>	<b>105</b>
営業外収益	168
営業外費用	27
<b>経常利益</b>	<b>246</b>
特別利益	29
特別損失	45
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>230</b>
法人税等	104
<b>四半期純利益</b>	<b>126</b>
親会社株主に帰属する四半期純利益	126

## 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)

	2021年12月期 第2四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,511
投資活動によるキャッシュ・フロー	△469
財務活動によるキャッシュ・フロー	△245
現金及び現金同等物の期首残高	16,953
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,727

# TOPICS

## 01 長期戦略の実現に向けた「流通の森」の創造

当社グループは、当期を初年度とする長期戦略「アクセル2025」において、給食市場及び中食・惣菜市場を重要な戦略領域の一つとして捉え活動を進めております。

この度、長期戦略の実現に向けた「流通の森」の創造の一環として、当社グループのトークンは、4月に三給株式会社（以下「三給」）の全株式を取得、子会社化いたしました。

三給は、この東海エリアにおける給食市場向けの食品卸売事業として強みを有している会社であり、また三給の子会社である株式会社ヒカリ（以下「ヒカリ」）はこの東海エリアにおけるスーパー惣菜向けの食品卸売事業を行っている会社です。

4月よりトークン・三給・ヒカリでの全体最適を実現し、総合力を発揮することを目的としたプロジェクトを発足いたしました。販売では各社機能の相互利用による販売戦略の検討、物流では最適物流となるための拠点施策の検討、管理面ではガバナンス体制の整備等を行い、販売・物流・管理それぞれのタスクで全体最適を目指して活動を進めております。

2025年のありたい姿「東海・北陸エリアで質・量ともに地域No. 1」、「顧客からの信頼度No. 1」の実現に向け、長期戦略に沿った施策を着実に実行し、最も信頼される地域密着の卸グループへ成長し続けてまいります。



▲左から、三給元会長、三給社長、トークン社長、三給会長の写真

## 02 コロナ禍における商品提案及び情報発信

当社グループは、食品流通業として「食のインフラ企業として暮らしを支える」使命を果たすべく、取引先様への商品提案、情報発信を行っております。

当社グループの国分中部では毎年、名古屋市内のホテルにて取引先様向けの展示会を開催しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から本年は展示会に代えてコロナ禍においても取引先様の品揃強化、収益商品の発掘、売場の販促・強化の一助となるべく、販促冊子「2021年春夏を読み解く」を発行し、取引先様へ配布いたしました。

また、冊子の提供だけで終わらせず、御来場者の安全を第一に、規模を縮小しながら、社内の会議室を使用して、ミニ展示会も開催しました。この展示会には冊子掲載商品の約半数近くの商品を実際に展示し、商品の魅力や活用のシーンを提案いたしました。

当社グループでは、日々の営業活動においても、対面に代わる営業の手法として、Webを利用したリモートでの商談を積極的に取り入れ、取引先様にとって必要な商品提案や情報発信を継続的に行っております。

今後も、「食のインフラ企業として暮らしを支える」使命を果たすべく、「取引先様への更なる貢献」に向け、より一層尽力してまいります。



▲冊子「2021年春夏を読み解く」表紙

## 株主優待制度

毎事業年度末及び毎中間事業年度末の当社株主名簿に、同一の株主番号で1年以上継続して記載または記録(※)された100株以上ご所有の株主様に対して実施いたします。

※同一の株主番号で、当社株主名簿に3回以上連続で記載または記録されている株主様といたします。

### 期末 (12月31日)

- ◎ 保有株式数1,000株以上  
3,000円相当の当社グループ商品
- ◎ 保有株式数500株以上1,000株未満  
2,000円相当の当社グループ商品
- ◎ 保有株式数100株以上500株未満  
500円分のクオカード

### 中間期末 (6月30日)

- ◎ 保有株式数1,000株以上  
2,000円相当の当社グループ商品
- ◎ 保有株式数500株以上1,000株未満  
1,000円分のクオカード
- ◎ 保有株式数100株以上500株未満  
500円分のクオカード



画像は 3,000 円相当 (例)

## コーポレートデータ (2021年6月30日現在)

会社名	セントラルフォレストグループ株式会社
代表者名	代表取締役社長 永津 嘉人 代表取締役副社長 福井 稔
本社所在地	愛知県名古屋市中区栄三丁目15番33号
設立	2019年4月1日
資本金	16億円
事業内容	食品・酒類等の商品に関する卸売業等を行う会社の経営管理及びこれに付随関連する一切の業務
連結子会社	株式会社トーカン 国分中部株式会社
従業員数	703名

## 株式の状況 (2021年6月30日現在)

発行可能株式総数	33,000,000株
発行済株式総数	8,781,749株
単元株式数	100株
株主数	421名

## 大株主 (上位10名) (2021年6月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
国分グループ本社株式会社	3,363	38.30
永津 邦彦	663	7.54
セントラルフォレストグループ取引先持株会	375	4.27
永津 眞紀子	335	3.81
株式会社三菱UFJ銀行	268	3.05
セントラルフォレストグループ社員持株会	238	2.71
豊田通商株式会社	222	2.52
株式会社壺番屋	211	2.40
永津 嘉人	169	1.92
株式会社大垣共立銀行	160	1.82

## 役員 (2021年6月30日現在)

代表取締役社長	永津 嘉人
代表取締役副社長	福井 稔
専務取締役	神谷 亨
取締役(非常勤)	相澤 正邦
取締役(常勤監査等委員)	今井 章博
社外取締役(監査等委員)	高橋 克紀
社外取締役(監査等委員)	奥山 則康

## 株主メモ

証券コード	7675
上場証券取引所	名古屋証券取引所 市場第二部
事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	3月
定時株主総会の基準日	12月31日
期末配当の基準日	12月31日
中間配当の基準日	6月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号(〒460-8685) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話/0120-78-2031(フリーダイヤル)
同取次窓	三井住友信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
公告掲載方法	電子公告の方法により行います。 ただし、やむを得ない事由により電子公告ができないときは、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載アドレス <a href="https://www.centralforestgroup.co.jp/investors/notification/">https://www.centralforestgroup.co.jp/investors/notification/</a>
単元未満株式の買取等のお申出先について	株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
未払配当金の支払いについて	株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
配当金計算書について	配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。 ※確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

